

第 **2** 章

復旧・復興トピックス

1 国・宮城県・土木部のこの半年の歩み

4月	
国・宮城県全体のトピックス	土木部のトピックス
<p>4日：第2回東日本大震災復興交付金事業計画を提出 356事業789億円に上る復興交付金事業を沿岸部15市町と内陸部5市町の合計20市町。うち15市町は、県と共同での事業計画を復興庁（宮城復興局）へ提出しました。</p> <p>5日：国会で平成24年度一般会計予算成立 第180回国会で一般会計予算が成立し、復興経費として3兆7754億円が予算化されました。</p> <p>6日：三陸沿岸道路仙塩道路4車線化着工式開催 仙塩道路の4車線化着工式を国土交通省東北地方整備局が開催しました。この道路は東北縦貫自動車道、仙台東部道路、仙台南部道路、仙台北部道路と一体となって、仙台都市圏の経済・産業基盤を支える道路になります。（仮称）多賀城ICも設置されます。</p> <p>17日：災害廃棄物処理業務（亘理名取ブロック（岩沼処理区））火入式を開催 焼却施設が完成したことから、業務期間内の安全を祈願するため、火入式を執り行いました。</p> <p>19日：復興整備協議会を開催 石巻市の復興整備協議会において、防災集団移転促進事業等に関する協議を行いました。</p> <p>23日：災害廃棄物処理業務（亘理名取ブロック（山元処理区））焼却開始式を開催 焼却施設の一部が完成したことから、業務期間内の安全を祈願するため、焼却開始式を執り行いました。</p> <p>24日：第1回宮城県災害廃棄物処理対策協議会市町村長会を開催 平成24年3月に災害廃棄物処理業務連携推進協議会を設置し、沿岸市町での協力体制を確立したところであるが、県内市町村長で全県的な処理推進を図るため会議を開催しました。</p>	<p>1日：仙台―長春線のチャーター便を運航 中国南方航空が仙台―長春線のチャーター便を震災後初運行しました。</p> <p>2日：平成24年度自治法派遣職員へ辞令交付 28都道県から派遣された104名の自治法派遣職員へ4月1日付けで村井知事から辞令が交付されました。</p> <p>2日：不動産鑑定評価の情報提供 県の災害復旧・復興事業の用地を取得するため、一括発注した不動産鑑定評価136地点の結果を沿岸15市町に対して情報提供を行いました。</p> <p>4日：災害公営住宅の整備戸数の見直し 整備戸数：約12,000戸（17市町）を約15,000戸（21市町）に見直しました。</p> <p>8日：石線多賀城地区連続立体交差事業高架切換記念式典を開催 JR仙石線多賀城駅周辺は、下り線の高架切換を行うことで、4箇所の踏切遮断が解消され、多賀城駅周辺のスムーズな交通の流れが確保されるようになりました。</p> <p>25日：仙塩浄化センター下水処理開始式を開催 仙塩浄化センターの復旧は、STEP3「水質改善期Ⅱ」に移行し、生物処理が可能となり、震災前の50%の能力まで復旧しました。</p> <p>28日：高砂コンテナターミナルガントリークレーン3号機の供用再開 ガントリークレーン全4基が完全復旧し、複数の船舶が同時に着岸する場合などに、より効率的な荷役が可能となりました。</p> <p>29日：仙台空港臨空公園の開園 約1ヘクタールの園内に遊具広場や芝生広場を備え、展望スペースからは迫力ある飛行機の離発着が観察出来るようになっており、多くの家族連れで賑わっています。</p>



村井知事から辞令交付



4車線化工事着工式



多賀城駅東側の状況

国・宮城県全体のトピックス

7日：常磐線の復旧に関する覚書の締結

宮城県、山元町及び東日本旅客鉄道株式会社仙台支社は、東日本大震災により被災した常磐線の早期復旧を図るため、復旧事業の実施に関する基本的な事項を定めた覚書を締結しました。

12日～13日：天皇皇后両陛下が仙台市をご訪問

天皇皇后両陛下が仙台市で開催される第14回IACIS国際会議開会式に御臨席、併せて東日本大震災の被災者を御訪問されました。



仮設住宅の住民からの奉迎の様子

13日：災害廃棄物処理業務（石巻ブロック）火入式の開催

焼却施設の一部（焼却炉5基中の1基）が完成したことから、業務期間内の安全を祈願するため、火入式を執り行いました。



15日：みやぎスマートシティ連絡会議の設置

再生可能エネルギーを活用しながら現代社会や地域を取り巻く諸課題を解決し、かつ、再生からさらなる発展へつなげる地域づくりを目指すため、沿岸各市町と県が連携してより具体的な検討を行うことを目的に連絡会議を設置し、第1回会議を開催しました。

15日：復興庁復興推進委員会との意見交換会を開催

復興推進委員会（五百旗頭真委員長他）が来県され、県と震災復興の取組・課題等について意見交換を行いました。



25日：第2回東日本大震災復興交付金交付可能額を通知

復興庁から1,704億円（申請額789億円）に上る復興交付金可能額が通知されました。

土木部のトピックス

1日：任期付職員へ辞令交付

復旧・復興事業を速やかに実施することによる一時的な業務量の増加に伴い、職員の不足が見込まれるため、任期の定めのある土木部任期付職員へ辞令が交付されました。

17日：中国／韓国航路（外貿定期コンテナ航路）が新たに1便就航

中国／韓国航路、北米航路、韓国航路（釜山港）とあわせて、外貿コンテナ航路は、4航路週4便となり、ほぼ震災前の水準に回復しました。



17日：河川・海岸の復旧高さや復旧スケジュールをホームページで公開

見える復興見せる復興の取り組みとして、河川・海岸の復旧方法の具体的な位置や堤防高さ、復旧スケジュール、完成後のイメージ図等をホームページで公開しました。

21日：仙台-ソウル線のデ일리ー運航再開

アジアナ航空の仙台-ソウル線は、震災前と同じ毎日1日往復の運航となりました。

21日：第1回宮城県復興道路連絡調整会議を開催

復興道路・復興支援道路である三陸沿岸道路と宮城県北高速幹線道路の早期完成を図るため、関係機関で用地取得や遺跡調査等、整備に関する課題について、意見交換を行いました。

23日：第1回建設資材対策東北地方連絡会宮城県分会を開催

復旧・復興工事の建設資材不足等の対策について、国土交通省東北整備局、農林水産省東北農政局及び東北森林管理局、仙台市、関係団体等で意見交換し、情報共有を図りました。

26日：津波防災シンポジウムを開催

「歴史が伝える津波、歴史にしていづく津波」というテーマのもと開催したシンポジウムには、約250名の参加者が集まりました。

26日：国道113号館矢間バイパスが開通

丸森大橋の供用開始にあたり、国道113号館矢間バイパス開通式が開催され、全線開通を祝いました。

国・宮城県全体のトピックス

11日：北九州市長の来県および意見交換

本県の災害廃棄物の処理受け入れに向け検討いただいている北九州市長と知事が意見交換を行いました。

12日：「みやぎ県民防災の日」総合防災訓練を実施

東日本大震災等の災害経験を元に、今後も起こり得る大規模地震・津波等に備えるため、震災対策推進条例に定めるみやぎ県民防災の日（6月12日）に合わせ、災害対策本部と防災関係機関等が一体となった訓練を行いました。



12日：復興推進計画（IT特区）に認定

東日本大震災復興特別法に基づく復興推進計画（IT特区）認定を受けた仙台市・石巻市・気仙沼市・白石市・名取市・多賀城市・登米市・栗原市・東松島市・大崎市・亘理町・利府町・大和町・富谷町・大衡村・女川町・南三陸町（17市町村）に78箇所の復興産業集積区域を設定しました。

13日：ベルギー王国皇太子妃が来県

ベルギー王国マチルド皇太子妃が来県し、県庁で高校生と交流し、村井知事に表敬訪問しました。



15日：宮城県議会平成24年6月定例会（第337回）が開会（～7/6まで）

宮城県議会の平成24年6月定例会が22日間の日程で開会しました。

19日：東日本大震災に対処するための緊急要望

村井知事が東日本大震災に対処するための予算措置等を求める要望書を野田内閣総理大臣あて提出しました。

26日：第3回東日本大震災復興交付金事業計画を提出

168事業900億円に上る復興交付金事業を沿岸部13市町と内陸部5市町の合計16市町。うち8市町は、県と共同での事業計画を復興庁（宮城復興局）へ提出。

土木部のトピックス

1日：「東日本大震災1年の記録」、「東日本大震災職員の証言（想い）」を公開

震災発生時等の対応、震災発生時の証言（想い）などを取りまとめ、今後の災害対策への活用を図るため、記録誌を公開しました。



1日：平成24年度宮城県港湾復興大会を開催

宮城県港湾協会が主催、国会議員や宮城県議会議員の皆様をはじめ、港湾関係団体等約400名が一堂に会する熱気あふれる大会となりました。

4日：石巻港 災害復旧工事着工式を開催

本格的な災害復旧工事の着手にあたり、災害復旧工事着工式を執り行いました。広域石巻圏内の復興に大きく寄与すると期待します。



7日：葛蒲田海岸災害復旧工事着工式を開催

本格的な災害復旧工事の着手にあたり、災害復旧工事着工式を執り行いました。七ヶ浜町の復興まちづくりに大きく寄与するものとなります。



8日：第1回みやぎ復興住宅整備推進会議を開催

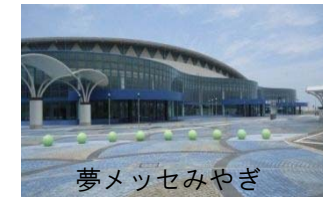
住宅・まちづくりに関する情報の交換・共有を図り、民間の力をお借りして全国のモデルとなる復興住宅を整備していきます。

27日：気仙沼市と都市再生機構（UR）が協力協定を締結

気仙沼市と独立行政法人都市再生機構（UR）は、東日本大震災の被災地域における復興まちづくりに関する覚書と協力協定を締結しました。

29日：夢メッセみやぎ復旧完了

東北最大級の屋内展示場である夢メッセみやぎは、甚大な被害を受けるも早期の復旧活動をすすめ、完全復旧の運びとなりました。



国・宮城県全体のトピックス

3日：野田首相が来県し、村井知事と意見交換

野田首相が「世界防災閣僚会議 in 東北」に出席されるため宮城県に来県し、村井知事と会談しました。そのなかで、村井知事は「東日本大震災に対処するための予算措置等を求める要望書」と「平成25年度国の施策・予算に関する提案・要望書」を提出しました。



14日：災害廃棄物処理業務（宮城東部ブロック）火入式の開催

焼却施設が完成したことから、業務期間内の安全を祈願するため、火入式を執り行いました。

20日：村井知事が北九州市長を訪問

村井知事が北九州市長を訪問し、災害廃棄物の広域処理についてのお礼とともに意見交換をしました。

23日：復興推進計画「宮城県民間投資促進特区（農業版）」を認定申請

新たな農業法人の設立や民間企業との連携による経営の大規模化、生産力の拡大と高付加価値化による収益性の高い農業を実現させ、沿岸部における雇用の創出と地域経済・社会の復興につなげるため復興庁へ認定申請をしました。

27日：北九州市の市民団体が災害廃棄物広域処理について提訴

北九州市で広域処理される災害廃棄物について、北九州市の市民団体が宮城県を相手取り提訴をしました。

27日：石巻ブロックの災害廃棄物を仙台市へ搬出開始

仙台市から受入表明をいただいた石巻ブロックの災害廃棄物の処理について、仙台市の災害廃棄物の処理と並行して処理を開始しました。

30日：花刈山トンネル貫通式を開催

国土交通省の権限代行事業として進んでいた国道108号花刈山バイパス事業において、花刈山4号トンネル（全長1,385m）の掘削が完了し、貫通式が行なわれました。



土木部のトピックス

12日：仙台松島道路4車線化を供用開始

三陸自動車道の仙台松島道路（宮城県道路公社管理）において施工中の4車線化工事が進み、利府中 IC と松島海岸 IC が供用開始となりました。



13日：宮城スタジアム屋根応急改修・災害復旧工事が完了

宮城スタジアムは、地震により屋根が破損しておりましたが、約一年の工期をもって改修工事が完了しました。



18日：宮城県災害公営住宅整備指針ガイドラインを策定

災害公営住宅の整備の基本的な考え方や地域特性に配慮した取り組みを示し、快適で良好な居住空間を被災された方々に提供することを目指した指針を策定しました。

19日：女川町復興まちづくり基本協定調印式を開催

復興まちづくり事業を協働して推進するための基本協定を、女川町とUR都市再生機構が、きぼうのかね商店街に締結しました。

20日：石巻市新蛇田地区被災市街地復興土地地区画整理事業認可交付式を開催

県内初となる石巻市新蛇田地区被災市街地復興土地地区画整理事業について事業認可しました。



30日：中国南方航空による仙台－長春線を再開

仙台－長春線の再開により、仙台空港の国際定期便の路線は、震災前と同じ6路線・7都市につながり全線復活となりました。



国・宮城県全体のトピックス

2日：被災市町支援のための宮城県任期付職員を募集

県内の沿岸被災市町に任期付職員を派遣するため、県で募集を開始しました。

20日：被災5市町の首長が村井知事と意見交換

東日本大震災で大きな被害を受けた沿岸5市町（気仙沼市・南三陸町・女川町・石巻市・東松島市）は、震災復興に関わる共通の課題を共有し、政府への働きかけなどを強めるため、「宮城県東部沿岸大規模被災市町連携会議」を発足させました。

**20日：JR気仙沼線においてBRTによる暫定運行開始**

津波により甚大な被害を受け運休が続く気仙沼線（柳津駅～気仙沼駅間）の仮復旧として、BRT（バス高速輸送システム）による沿線の高等学校の2学期開始に合わせ、暫定運行を開始しました。

**21日：みやぎの復興現場訪問事業を開始**

東日本大震災からの復興に前向きに取り組んでいる企業や団体などを村井知事が訪問する「“みやぎの復興現場”訪問事業」を開始しました。

**23日：福島県知事が村井知事を表敬訪問**

福島第一原発事故に伴う避難者受け入れなど、東日本大震災からこれまでの支援に対するお礼を伝えるため、佐藤雄平福島県知事が村井知事を表敬訪問されました。



土木部のトピックス

5日：岩沼市玉浦西地区防災集団移転促進事業着工式を開催

岩沼市玉浦西地区において防災集団移転促進事業が全国第一号として着手されました。



造成工事着工式

8日：仙台松島道路「春日パーキングエリア完成式」開催

仙台松島道路の利府中IC～松島海岸IC間の利府町春日地内に本格的なパーキングエリアが建設され、完成式が開催されました。



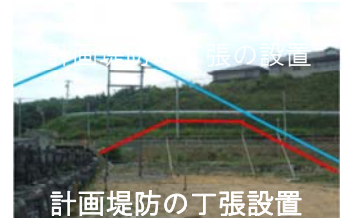
春日PA完成式

30日：第2回みやぎ復興住宅整備推進会議を開催

宮城県災害公営住宅整備指針ガイドライン、宮城県災害公営住宅設計標準などについて、関係機関で意見交換等を行いました。

31日：戸倉海岸災害復旧工事 着工式を開催

東日本大震災で被災した気仙沼本吉地域の建設海岸において、本復旧工事がスタートしました。



計画堤防の丁張設置

8月下旬：来年度の自治法派遣職員の継続要請及び東日本大震災からの現状を報告

宮城県土木部は、復旧・復興事業の業務量増大に対応するため、全国28都道府県から100名以上の派遣職員の応援を頂いております。訪問に際し、これまでの応援に対する御礼と、来年度もマンパワー不足が見込まれることから引き続き派遣して頂けるようお願いしました。また、3.11伝承・減災プロジェクトの一環として、東日本大震災からの復旧・復興状況と教訓を伝えました。（詳細については参考資料をご参照ください）



徳島県庁にて

国・宮城県全体のトピックス

8日：三陸自動車道「石巻北インターチェンジ」及び「県道石巻北インター線」着工式開催

国と県の共催で着工式を開催。石巻北ICと石巻北インター線は、国道398号石巻バイパスと接続し整備するもので、石巻地域の復興に寄与するものです。



着工式の様子

10日：ニュージーランド首相が知事を表敬訪問

ニュージーランドのジョン・キー首相が宮城県庁を訪れ、村井知事を表敬訪問しました。



10日：北九州市へ災害廃棄物の海上輸送開始

石巻市で発生した災害廃棄物（可燃物）について、処理を一部引き受けていただく北九州市に向け、9月10日から海上輸送が始まりました。



11日：宮城県議会平成24年9月定例会（第338回）が開会（～10/11まで）

宮城県議会の平成24年9月定例会が31日間の日程で開会しました。

15日：災害廃棄物処理業務（南三陸処理区）火入式の開催

焼却施設が完成したことから、業務期間内の安全を祈願するため、火入式を執り行いました。

18日：宮城県応急仮設住宅契約事務センターを開設

県が借り上げた民間賃貸住宅の再契約（期延長）専用の事務センターが本格稼働しました。

22日：G9東日本大震災復興支援セレモニーの開催

世界のトップシェフで構成する食の首脳会議G9（グループ・ナイン）のメンバーによる、東日本大震災で被災した宮城、福島、岩手の食材生産者を支援するための復興支援セレモニーが開催されました。

土木部のトピックス

10日：震災復興に伴う盛土材連絡調整会議を開催

復旧・復興事業では、約3,000万m³以上の盛土材が必要と想定されます。その安定確保に向けて、県及び沿岸15市町からなる連絡調整会議を設置し、土取場の確保や広域的な需給調整を行います。

「女川町荒立・陸上競技場跡地被災市街地復興土地区画整理事業」事業認可書交付式を開催

今年の3月に女川町被災市街地復興土地区画整理事業（226.4ha）が復興整備事業として計画に位置づけられてから約半年、同町荒立（あらだて）地区と陸上競技場跡地地区について、事業認可しました。



事業認可書交付式の様子

18日：石巻東部浄化センター下水処理開始式を開催

同センターは、水処理施設の第1系列復旧に伴い震災前と同様の生物処理を開始することとなりました。これにより、県内の下水処理場の全てにおいて生物処理が再開されることになりました。



下水処理開始式

29日：女川町復興まちづくり着工式

7月19日に女川町とUR都市機構との間で復興まちづくり事業の協定が締結され、コンストラクションマネジメント方式を導入し、土地区画整理事業では津波被災地で初めての工事着工となりました。



着工式での鉄入れの様子

2 平成24年度 宮城県土木部 復興カレンダー（上半期）

土木部では、職員が復旧・復興に関するイベントなどの予定を一目で把握できるよう、復興カレンダーを作成しております。

		全体・防災	道路	河川・海岸・砂防	港湾・空港	都市計画・下水道	建築・住宅	
平成24年	4月	上旬	(6日) 仙塩道路4車線化着工式			(8日) 仙石線多賀城地区連続立体交差事業高架切替記念式典		
		中旬					地域型復興住宅 出発式	
		下旬				(28日) 高砂コンテナターミナルガントリークレーン 完全復旧 (29日) 仙台空港臨空公園開園式	(25日) 仙塩流域下水道 下水処理開始式	(27日) 富谷町明石台東地区開発事業街びらき式典
	5月	上旬						
		中旬				(15日) 東北地区港湾整備促進協議会総会		(10日) 地域住宅ブランド化事業 説明会
		下旬	(26日) 津波防災シンポジウム	(31日) 館矢間ハイパス(丸森大橋) 開通式	(24日) 平成24年度宮城県治水協会・砂防協会通常総会/宮城県治水大会・砂防大会	(21日) アジア航空テリリー化祝賀セレモニー (29日) 第2回仙台空港等活性化検討会・臨空地域等活性化検討会		
	6月	上旬	(1日) 「東日本大震災1年の記録」, 「東日本大震災職員証書の証言(想い)」を公開		(7日) 葦蒲田海岸着工式	(1日) 宮城県港湾復興大会(別年の名符・宮城県港湾整備促進大会) (4日) 石巻港着工式石巻港(大手埠頭等)岸壁災害復旧工事着工式	(6日) 全国町村下水道推進協議会宮城県支部総会	(8日) 第1回みやぎ復興住宅整備推進会議
		中旬						
		下旬						(29日) 夢メッセみやぎ復旧完了
	7月	上旬	(4日) 第582回建設技術講習会(災害に強い安全な国土づくり)		(2日~6日) 迫川80周年関連行事 パネル展(県庁ロビー)	宮城県地方港湾審議会		
		中旬	(19日) 宮城県建設工事表彰式・事故防止対策推進大会	(12日) 仙台松島有料道路利府中IC~松島海岸IC間4車線供用開始		(17日)仙台国際貿易港整備利用促進協議会総会 (20日) 仙台空港国際化利用促進協議会定例総会	(20日) 石巻市新蛇田地区被災市街地復興土地区画整理事業事業認可書交付式	(13日) 宮城スタジアム屋根応急改修・災害復旧工事完了 (18日) 宮城県災害公営住宅整備指針<ガイドライン>策定
		下旬		(30日) 国道108号花洲山トンネル貫通式 (31日) 第3回ハイスクールサミットin東北		(28日, 29日) ソラハサットりんくう復興フェスタ (30日) 長春線運航再開セレモニー	(31日) 阿武隈川下流域下水道県南浄化センター 水処理4系列の処理開始	
8月	上旬		(8日) 仙台松島有料道路春日PAオープン	(2日~9日) 迫川80周年関連行事 パネル展(栗原市内) (3日~16日) 迫川80周年関連行事 パネル展(登米市内)		(5日) 岩沼市玉浦西部地区防災集団移転促進事業 着工式		
	中旬							
	下旬	(8月27日~9月14日) 自治体派遣職員派遣元都道員に対する継続要請		(31日) 戸倉海岸着工式				(30日) 第2回みやぎ復興住宅整備推進会議
9月	上旬	(10日) 震災復興に伴う盛土材連絡調整会議	(8日) 三陸縦貫自動車道石巻北IC着工式		(3日) 第3回仙台空港等活性化検討会・臨空地域等活性化検討会	(10日) 「女川町荒立・陸上競技場跡地被災市街地復興土地区画整理事業」事業認可書交付式		
	中旬			迫川80周年関連行事 迫川フェスティバル		(10日) 下水道の日記念行事 (18日) 石巻東部浄化センター下水処理開始式		
	下旬					(29日) 女川町復興まちづくり着工式	(22日, 23日) 耐震博覧会	

